

決 裁	議 長	局 長 等	次 長	リ-ダ-	担 当	合	議
							

令和7年3月25日

養父市議会議長 様



議員氏名 田路 之雄

政務活動概要報告書

政務活動の概要を下記のとおり報告いたします。

記

- 1 活動月日 令和7年3月24日（月）
- 2 活動場所 JAビル（京都市南区東九条西山王町1）
- 3 活動目的

主催：地方議員研究会の研修会に参加
 演題：新人議員からベテラン議員まで～質問の基礎研修
 講師：「地方議会研究会」
 元京都市議会議員 村山 祥栄 氏
- 4 活動内容

①10：00～12：30 絶対的質問力
 ②14：00～16：30 質問作成虎の巻
- 5 活動成果

- (1) 質問作成の心構えは、市民が思う理想と現実の差異（ギャップ）＝不満を形にすること。
 市民は何に満たされていないのか？市民ニーズを捉える質問を形にする。



また、イメージと現実の差を埋めるため、常識を疑い、裏を読む、「課題発見力」と「調査推進力」も大切。

- (2) 質問は、「市民が何を求めているか」の近年のトレンドを掴むことが大切。したい質問より、聞きたい質問そして、時流を掴んだ質問せよ！
- (3) 質問のネタを探すには、ベストプラクティス（最善の方法や最良の事例）の手法を使うこと。また、市民の皆さんから言われたことをメモする。新聞のスクラップ、新聞記事をストックするなど常日頃からの心がけが必要。
- (4) 質問をする際は、なぜ質問をするのかの説明をする。大義を述べる。そして、現地に足を運ぶと思わぬ収穫がある。
また、質問を作る際、重要なのは、ゴール、「どうするのですか？」でなく、「こうしたい、こうすべく」の提案型で。
また、質問の準備において大切なことは、
 - ① 準備は入念に時間をかけて、事前調査を怠らないこと。
 - ② 一度きりで終わらせない。
 - ③ 質問・質疑とは、人の時間を奪うこと。公共の時間を奪う価値のない質問はご法度。
- (5) 一般質問の極意は、情報収集に始まり、情報収集に終わる。
また、熱意が人を動かし信念が人を惹きつける。
- (6) 最後に・・・
質問は議員の晴れ舞台
質問を通じて議員のブランディングを。
議員広報を通じて選ばれるブランディングを。